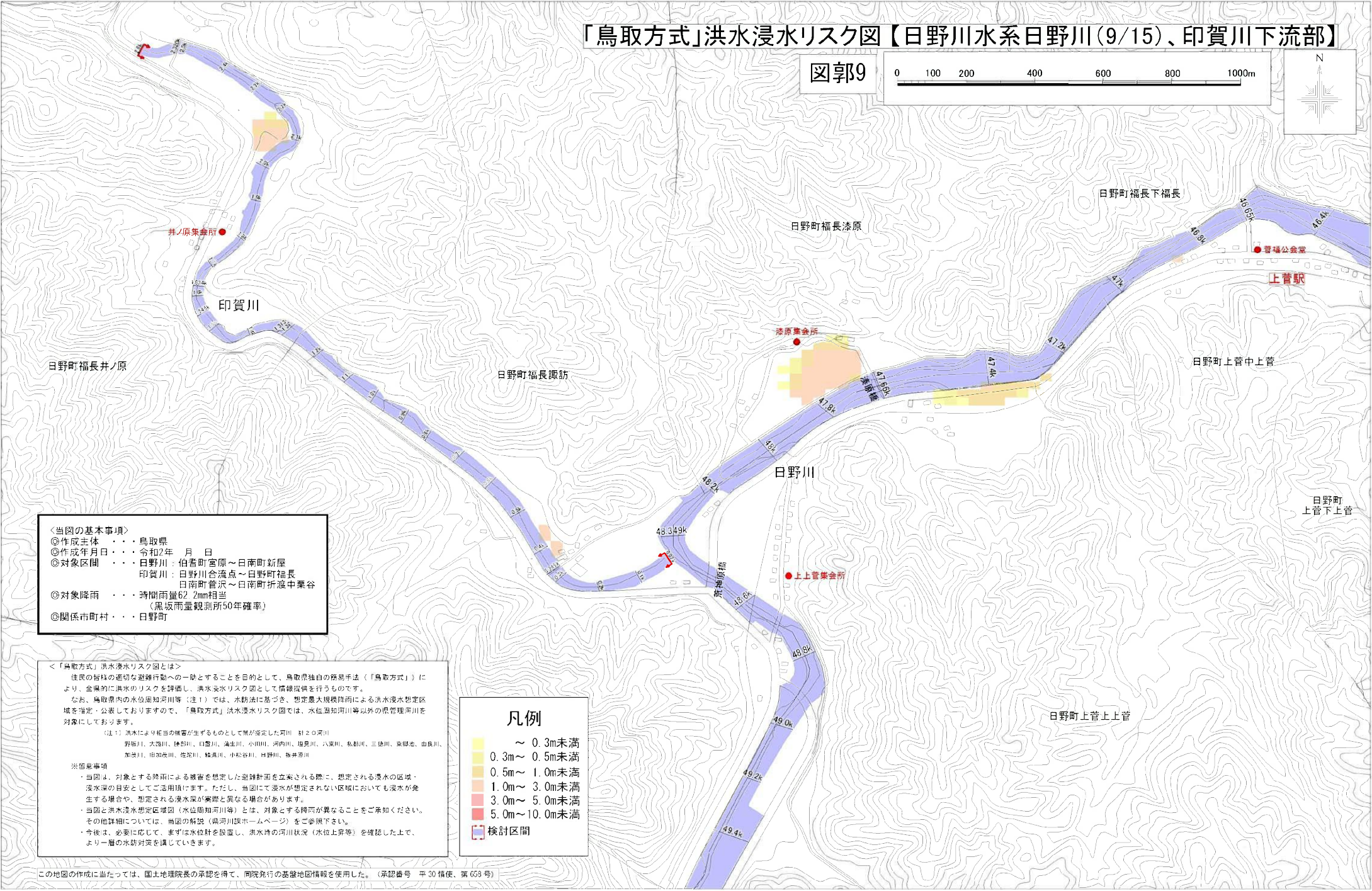
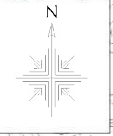


「鳥取方式」洪水浸水リスク図【日野川水系日野川(9/15)、印賀川下流部】

図郭9



＜当図の基本事項＞
 ◎作成主体・・・鳥取県
 ◎作成年月日・・・令和2年 月 日
 ◎対象区間・・・日野川：伯耆町宮原～日南町新屋
 印賀川：日野川合流点～日野町福長
 日南町菅沢～日南町折渡中栗谷
 ◎対象降雨・・・時間雨量62.2mm相当
 ◎関係市町村・・・日野町

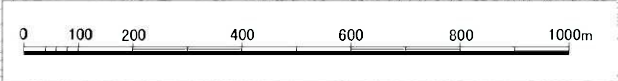
＜「鳥取方式」洪水浸水リスク図とは＞
 住民の皆様の適切な避難行動への一助とすることを目的として、鳥取県独自の評価手法（「鳥取方式」）により、全県的に洪水のリスクを評価し、洪水浸水リスク図として情報提供を行うものです。
 なお、鳥取県内の水位周知河川等（注1）では、水防法に基づき、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域を指定・公表しておりますので、「鳥取方式」洪水浸水リスク図では、水位周知河川等以外の県管理河川を対象にしております。
 （注1）洪水により極度の被害が生ずるものとして黒が指定した河川 計20河川
 野坂川、大野川、神野川、日野川、湊生川、小田川、河内川、堀原川、八雲川、秋野川、三徳川、東郷川、由良川、加茂川、由加高川、花尾川、輪漕川、小松谷川、日野川、島井原川
 ※留意事項
 ・当図は、対象とする降雨による被害を想定した避難計画を立案される際に、想定される浸水の区域・浸水深の目安としてご活用頂きます。ただし、当図にて浸水が想定されない区域においても浸水が発生する場合や、想定される浸水深が異なる場合があります。
 ・当図と洪水浸水想定区域図（水位周知河川等）とは、対象とする降雨が異なることをご承知ください。その他詳細については、当図の解説（県河川課ホームページ）をご参照下さい。
 ・今後は、必要に応じて、まずは水位計を設置し、洪水時の河川状況（水位上昇等）を確認した上で、より一層の水防対策を講じていきます。

凡例

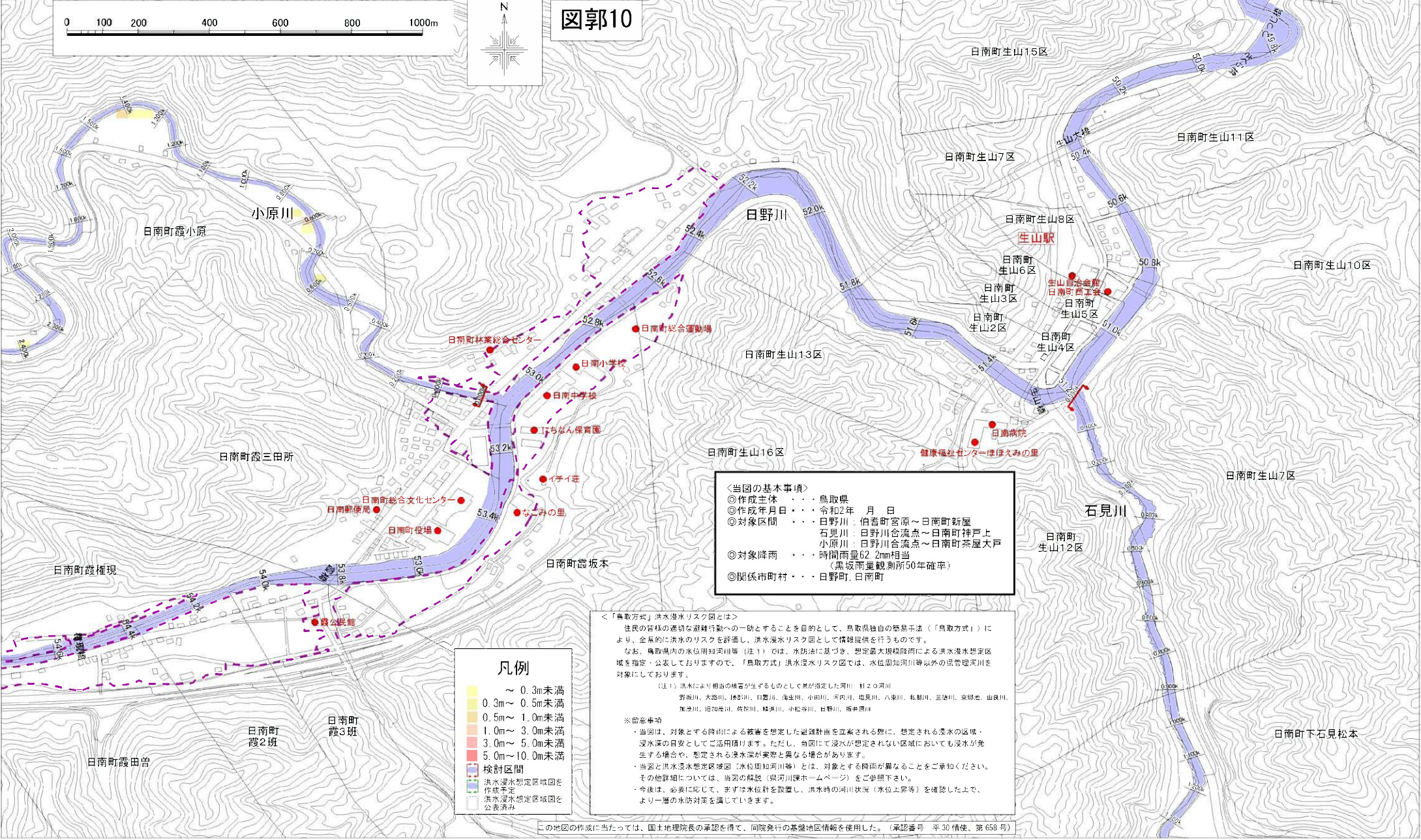
Yellow	～ 0.3m未滿
Orange	0.3m～ 0.5m未滿
Light Red	0.5m～ 1.0m未滿
Red	1.0m～ 3.0m未滿
Dark Red	3.0m～ 5.0m未滿
Dark Red	5.0m～ 10.0m未滿
Blue outline	検討区間

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。（承認番号 平 30 精使、第 658 号）

「鳥取方式」洪水浸水リスク図【日野川水系日野川(10/15)、石見川下流部(1/2)、小原川下流部】



図郭10



＜当図の基本事項＞
 ◎作成主体・・・鳥取県
 ◎作成年月日・・・令和2年 月 日
 ◎対象区間・・・日野川：伯耆町宮原～日南町新屋
 石見川：日野川合流点～日南町神戸上
 小原川：日野川合流点～日南町茶屋大戸
 (黒城雨量観測所50年確率)
 ◎対象降雨・・・時間雨量62.2mm相当
 ◎関係市町村・・・日野町、日南町

凡例

- ～ 0.3m未未満
- 0.3m～ 0.5m未未満
- 0.5m～ 1.0m未未満
- 1.0m～ 3.0m未未満
- 3.0m～ 5.0m未未満
- 5.0m～ 10.0m未未満
- 検討区間
- 洪水浸水想定区域図を
作成予定
- 洪水浸水想定区域図を
公表済み

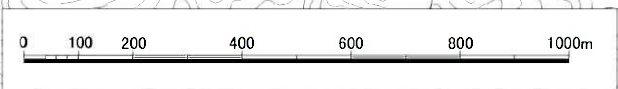
＜「鳥取方式」洪水浸水リスク図とは＞
 住民の皆様への適切な避難行動の一助とすることを目的として、鳥取県独自の簡易手法（「鳥取方式」）により、全県的に洪水のリスクを評価し、洪水浸水リスク図として情報提供を行うものです。
 なお、鳥取県内の水位周知河川等（注1）では、水防法に基づき、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域を指定・公表しておりますので、「鳥取方式」洪水浸水リスク図では、水位周知河川等以外の県管理河川を対象にしております。
 （注1）洪水により相当の被害が生ずるものとして県が指定した河川 計20河川
 野原川、大谷川、柳野川、日野川、海生川、小田川、河内川、塩見川、八束川、糸川、三徳川、栗原川、由良川、尾野川、旧加茂川、菅野川、新井川、小松谷川、日野川、坂手川

※留意事項

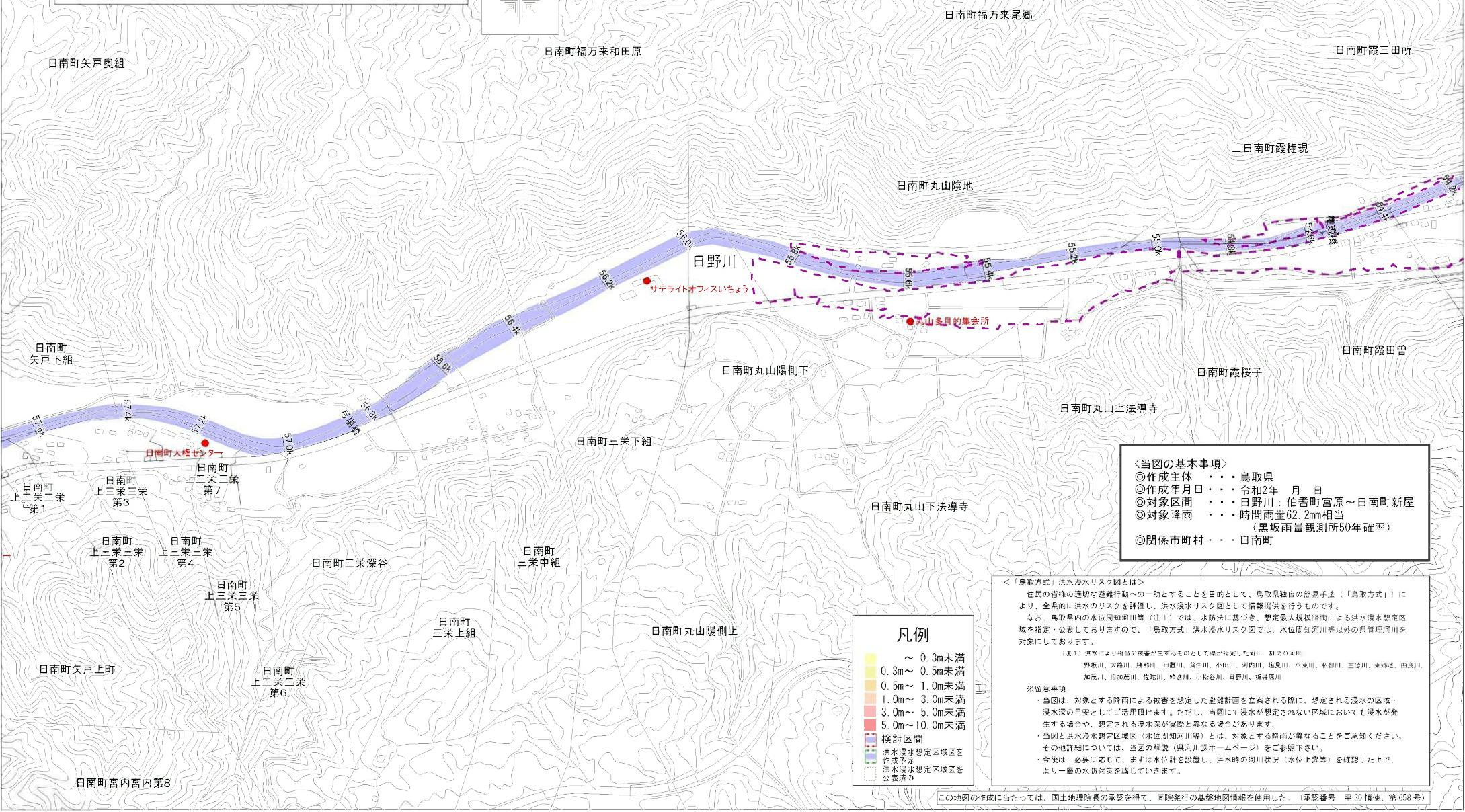
- ・当図は、対象とする降雨による被害を想定した避難計画を立案される際に、想定される浸水の区域・浸水深の目安としてご利用頂けます。ただし、当図にて浸水が想定されない区域においても浸水が発生する場合があります、想定される浸水深が異なる場合があります。
- ・当図と洪水浸水想定区域図（水位周知河川等）とは、対象とする降雨が異なることをご承知ください。その他詳細については、当図の解説（袋川河川ホームページ）をご参照下さい。
- ・今後は、必要に応じて、まずは水位計を設置し、洪水時の河川状況（水位上昇等）を確認した上で、より一層の水防対策を講じていきます。

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。（承認番号 平30情保、第658号）

「鳥取方式」洪水浸水リスク図【日野川水系日野川(11/15)】



図郭11



＜当図の基本事項＞
 ◎作成主体・・・鳥取県
 ◎作成年月日・・・令和2年 月 日
 ◎対象区間・・・日野川：伯耆町宮原～日南町新屋
 ◎対象降雨・・・時間雨量62.2mm相当
 （黒坂雨量観測所50年確率）
 ◎関係市町村・・・日南町

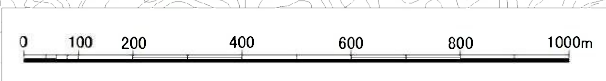
凡例

Yellow	～ 0.3m未満
Orange	0.3m～ 0.5m未満
Light Red	0.5m～ 1.0m未満
Red	1.0m～ 3.0m未満
Dark Red	3.0m～ 5.0m未満
Red	5.0m～10.0m未満
Purple dashed line	検討区間
Blue solid line	洪水浸水想定区域図を 作成予定
Blue dashed line	洪水浸水想定区域図を 公表済み

＜「鳥取方式」洪水浸水リスク図とは＞
 住民の皆様との適切な避難行動への一助とすることを目的として、鳥取県独自の簡易手法（「鳥取方式」）により、全県的に洪水のリスクを評価し、洪水浸水リスク図として情報提供を行うものです。
 なお、鳥取県内の水位周知河川等（注1）では、水防法に基づき、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域を指定・公表しておりますので、「鳥取方式」洪水浸水リスク図では、水位周知河川等以外の県管理河川を対象にしております。
 （注1）洪水により相当の被害が生ずるものとして県が指定した河川（注2の河川）
 野坂川、大橋川、穂野川、白鹿川、海津川、小田川、河内川、塩見川、八束川、秋野川、三邊川、東郷池、由良川、加茂川、沼加茂川、佐陀川、鶴瀬川、小松谷川、日野川、坂津原川
 ※留意事項
 ・当図は、対象とする降雨による被害を想定した避難計画を立案される際に、想定される浸水の区域・浸水深の目安としてご活用頂けます。ただし、当図にて浸水が想定されない区域においても浸水が発生する場合があります。想定される浸水深が異なる場合があります。
 ・当図と洪水浸水想定区域図（水位周知河川等）とは、対象とする降雨が異なることをご承知ください。その他詳細については、当図の解説（県河川課ホームページ）をご参照下さい。
 ・今後は、必要に応じて、まずは水位計を設置し、洪水時の河川状況（水位上昇等）を確認した上で、より一層の水防対策を講じていきます。

この地図の作成に当たっては、国土理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。（承認番号 平 30 情報 第 658 号）

「鳥取方式」洪水浸水リスク図【日野川水系日野川(12/15)】



図郭12

日南町
笠木谷名

日南町笠木大谷

日南町宮内宮内第4

日南町宮内宮内第3

日南町
宮内宮内
第2

日南町
宮内宮内
第1

日南町宮内宮内第5

日南町宮内宮内第7

日南町宮内宮内第8

日南町矢戸上町

日南町
矢戸下町

日南町矢戸上ノ谷

日南町矢戸森脇

日南町矢戸三本杉

日野川

●宮内公民館

●日南町高齢者
生産活動センター

＜当図の基本事項＞
 ◎作成主体・・・鳥取県
 ◎作成年月日・・・令和2年 月 日
 ◎対象区間・・・日野川：伯耆町宮原～日南町新屋
 ◎対象降雨・・・時間雨量62.2mm相当
 (黒坂雨量観測所50年確率)
 ◎関係市町村・・・日南町

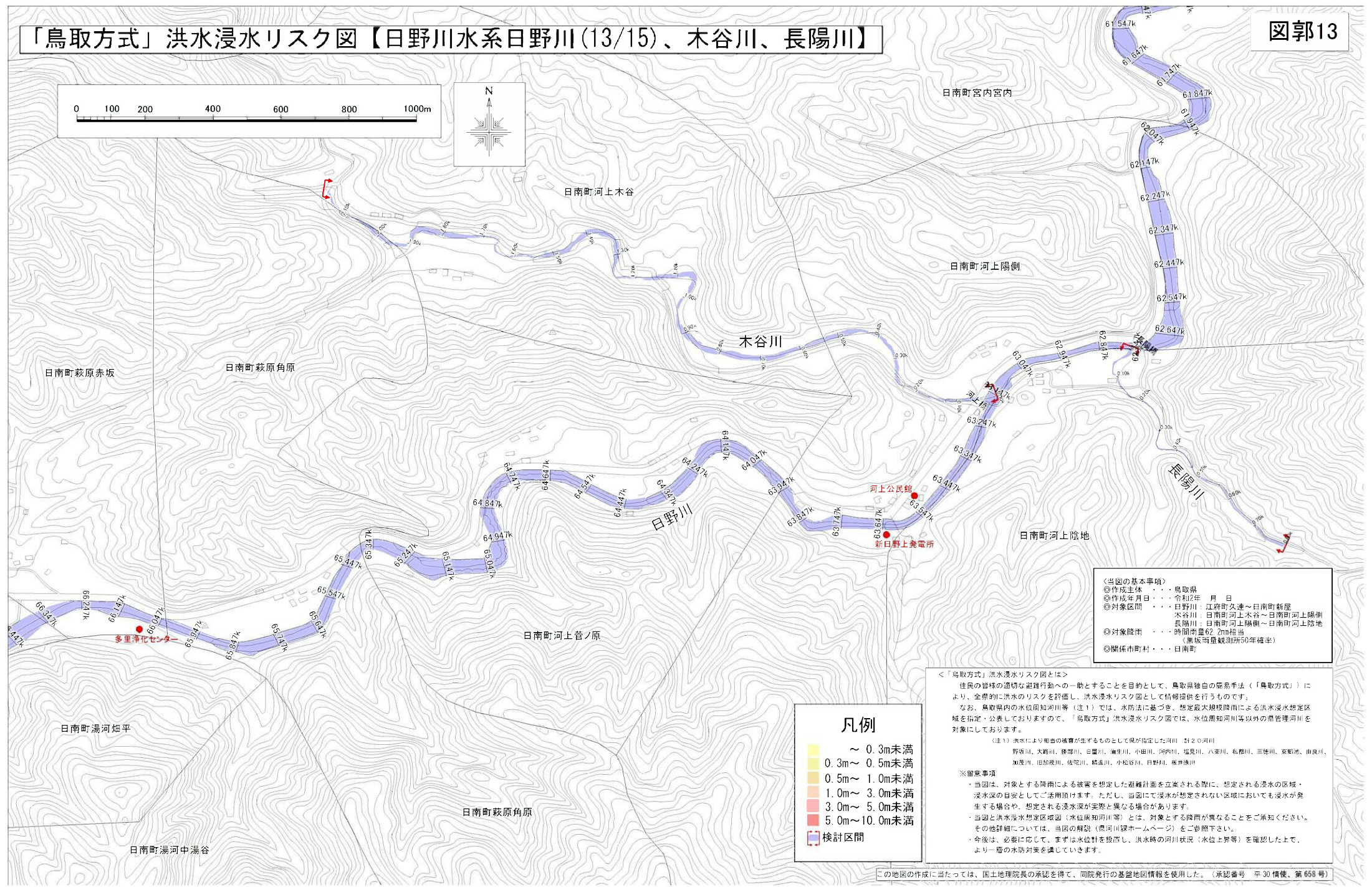
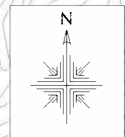
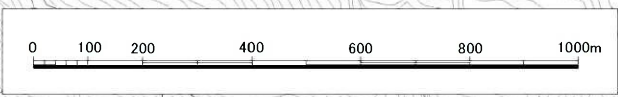
＜「鳥取方式」洪水浸水リスク図とは＞
 住民の皆様の適切な避難行動への一助とすることを目的として、鳥取県独自の簡易手法（「鳥取方式」）により、全県的に洪水のリスクを評価し、洪水浸水リスク図として情報提供を行うものです。
 なお、鳥取県内の水位周知河川等（注1）では、水防法に基づき、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域を指定・公表しておりますので、「鳥取方式」洪水浸水リスク図では、水位周知河川等以外の県管理河川を対象にしております。
 （注1）洪水により相当の被害が生ずるものとして県が指定した河川 計20河川
 野取川、大森川、横野川、日野川、深笠川、小田川、中内川、燧見川、八重川、萩野川、三連川、栗郷池、由良川、加茂川、田加茂川、佐野川、猪瀬川、小松谷川、日野川、板井原川
 ※留意事項
 ・当図は、対象とする降雨による被害を想定した避難計画を立案される際に、想定される浸水の区域・浸水深の目安としてご利用頂きます。ただし、当図にて浸水が想定されない区域においても浸水が発生する場合があります。想定される浸水深が実際と異なる場合があります。
 ・当図と洪水浸水想定区域図（水位周知河川等）とは、対象とする降雨が異なることをご承知ください。その他詳細については、当図の解説（県河川課ホームページ）をご参照下さい。
 ・今後は、必要に応じて、まずは水位計を設置し、洪水時の河川状況（水位上昇等）を確認した上で、より一層の水防対策を講じていきます。



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。（承認番号 平 30 情使、第 658 号）

「鳥取方式」洪水浸水リスク図【日野川水系日野川(13/15)、木谷川、長陽川】

図郭13



＜当図の基本事項＞
 ◎作成主体・・・鳥取県
 ◎作成年月日・・・令和2年 月 日
 ◎対象区間・・・日野川：江府町久速～日南町新屋
 木谷川：日南町河上木谷～日南町河上除地
 長陽川：日南町河上木谷～日南町河上除地
 ◎対象降雨・・・時雨量量62.2mm相当
 (黒坂雨量観測所50年確率)
 ◎関係市町村・・・日南町

	～ 0.3m未満
	0.3m～ 0.5m未満
	0.5m～ 1.0m未満
	1.0m～ 3.0m未満
	3.0m～ 5.0m未満
	5.0m～10.0m未満
	検討区間

＜「鳥取方式」洪水浸水リスク図とは＞
 住民の皆様への適切な避難行動への一助とすることを目的として、鳥取県独自の簡易手法（「鳥取方式」）により、全県的に洪水のリスクを評価し、洪水浸水リスク図として情報提供を行うものです。
 なお、鳥取県内の水位周知河川等（注1）では、水防法に基づき、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域を指定・公表しておりますので、「鳥取方式」洪水浸水リスク図では、水位周知河川等以外の県管理河川を対象にしております。
 （注1）洪水により相當の被害が生ずるものとして県が指定した河川 計20河川
 野坂川、大野川、藤原川、日置川、備前川、小田川、河内川、塩原川、八束川、私懸川、三徳川、家郷池、由良川、加茂川、田加茂川、佐野川、結瀬川、小松谷川、日野川、福井川
 ※留意事項
 ・当図は、対象とする降雨による被害を想定した避難計画を立案される際に、想定される浸水の区域・浸水深の目安としてご活用頂けます。ただし、当図にて浸水が想定されない区域においても浸水が発生する場合があります。想定される浸水深が実際と異なる場合があります。
 ・当図と洪水浸水想定区域図（水位周知河川等）とは、対象とする降雨が異なることをご承知ください。その他詳細については、当図の解説（県庁ウェブサイト）をご覧ください。
 ・事後は、必要に応じて、まずは水位計を設置し、洪水時の河川状況（水位上昇等）を確認した上で、より一層の水防対策を講じていきます。

「鳥取方式」洪水浸水リスク図【日野川水系日野川(14/15)、萩山川下流部、湯河川】

図郭14

<「鳥取方式」洪水浸水リスク図とは>

住民の皆様の適切な避難行動への一助とすることを目的として、鳥取県独自の簡易手法（「鳥取方式」）により、全県的に洪水のリスクを評価し、洪水浸水リスク図として情報提供を行うものです。
 なお、鳥取県内の水位周知河川等（注1）では、水防法に基づき、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域を指定・公表しておりますので、「鳥取方式」洪水浸水リスク図では、水位周知河川等以外の県管理河川を対象としております。

注1：洪水により相当の被害が生ずるものとして選定された河川 計20河川
 野坂川、大瀬川、後谷川、日野川、蒲生川、小田川、河内川、権見川、八東川、萩原川、三徳川、東郷池、由良川、加茂川、日輪渡川、佐陀川、新道川、小松谷川、日野川、横井原川

※留意事項

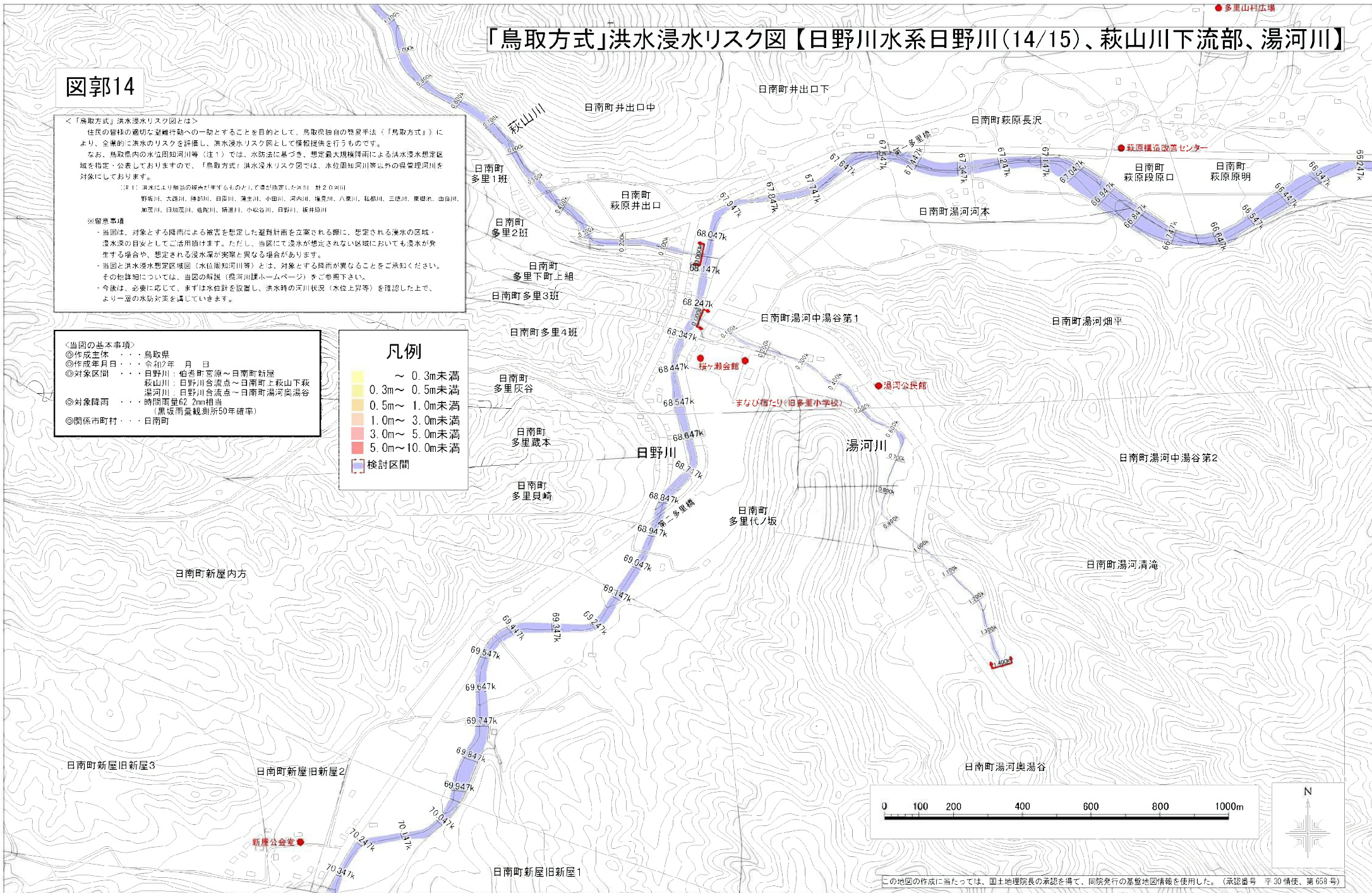
- ・当図は、対象とする降雨による被害を想定した避難計画を立案される際に、想定される浸水の区域・浸水深の目安としてご活用頂きます。ただし、当図にて浸水が想定されない区域においても浸水が発生する場合があります。
- ・当図と洪水浸水想定区域図（水位周知河川等）とは、対象とする降雨が異なることをご承知ください。その他詳細については、当図の解説（県河川課ホームページ）をご参照下さい。
- ・今後は、必要に応じて、まずは水位計を設置し、洪水時の河川状況（水位上昇等）を確認した上で、より一層の水防対策を講じていきます。

<当図の基本事項>

- ◎作成主体・・・鳥取県
- ◎作成年月日・・・令和2年 月 日
- ◎対象区画・・・日野川：伯耆町雪原～日南町新屋
 萩山川：日野川合流点～日南町上萩山下萩
 湯河川：日野川合流点～日南町湯河奥湯谷
- ◎対象降雨・・・時間雨量62.2mm相当
 黒城雨量観測所50年確率
- ◎関係市町村・・・日南町

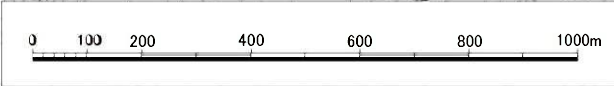
凡例

- ～ 0.3m未満
- 0.3m～ 0.5m未満
- 0.5m～ 1.0m未満
- 1.0m～ 3.0m未満
- 3.0m～ 5.0m未満
- 5.0m～ 10.0m未満
- 検討区画



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。（承認番号 平30情使、第658号）

「鳥取方式」洪水浸水リスク図【日野川水系日野川(15/15)、野組川】



<「鳥取方式」洪水浸水リスク図とは>
 住民の皆様への適切な避難行動への一助とすることを目的として、鳥取県独自の簡易手法（「鳥取方式」）により、全県的に洪水のリスクを評価し、洪水浸水リスク図として情報提供を行うものです。
 なお、鳥取県内の水位周知河川等（注1）では、水防法に基づき、想定最大規模降雨による洪水浸水想定区域を指定・公表しておりますので、「鳥取方式」洪水浸水リスク図では、水位周知河川等以外の県管埋河川を対象にしております。

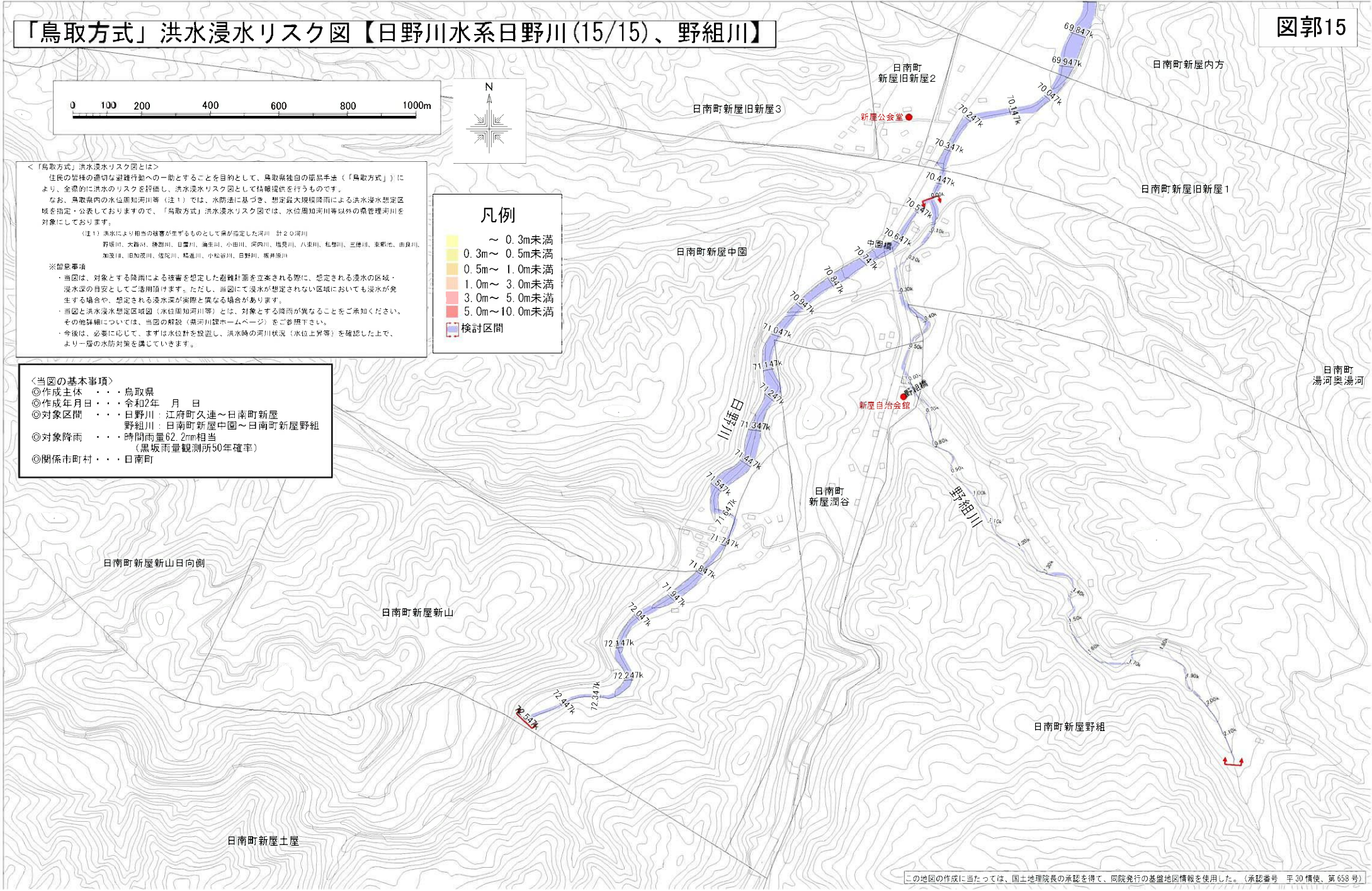
（注1）洪水により相当の被害が生ずるものとして県が指定した河川 計20河川
 野坂川、大谷川、穂部川、日置川、備前川、小田川、河内川、塩見川、八束川、私塾川、三徳川、東郷川、由良川、加茂川、田加原川、徳院川、精進川、小松谷川、日野川、坂井原川

※留意事項
 ・当図は、対象とする降雨による被害を想定した避難計画を立案される際に、想定される浸水の区域・浸水深の目安としてご利用頂けます。ただし、当図にて浸水が想定されない区域においても浸水が発生する場合があります。想定される浸水深が実際と異なる場合があります。
 ・当図と洪水浸水想定区域図（水位周知河川等）とは、対象とする降雨が異なることをご承知ください。その他詳細については、当図の解説（県河川課ホームページ）をご参照下さい。
 ・今後は、必要に応じて、まずは水位計を設置し、洪水時の河川状況（水位上昇等）を確認した上で、より一層の水防対策を講じていきます。

凡例

黄色	～ 0.3m未満
黄緑	0.3m～ 0.5m未満
緑	0.5m～ 1.0m未満
黄	1.0m～ 3.0m未満
赤	3.0m～ 5.0m未満
赤	5.0m～ 10.0m未満
赤枠	検討区間

<当図の基本事項>
 ◎作成主体・・・鳥取県
 ◎作成年月日・・・令和2年 月 日
 ◎対象区間・・・日野川：江府町久連～日南町新屋
 野組川：日南町新屋中園～日南町新屋野組
 ◎対象降雨・・・時間雨量62.2mm相当
 （黒坂雨量観測所50年確率）
 ◎関係市町村・・・日南町



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。（承認番号 平30情使、第658号）